

1 治安水準の更なる向上のための総合対策の推進

(4)捜査手法、取調べの高度化への対応

犯罪捜査の在り方に関する調査研究 要望額：39百万円

我が国の犯罪捜査

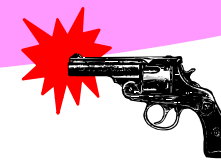
取調べの可視化が課題



- ・取調べの比重が大
- ・新たな捜査手法導入の余地
司法取引、おとり捜査、
DNAの活用、通信傍受等



重要凶悪事件において自白が得られず、捜査が困難・長期化



治安水準を落とすことなく可視化を実現するために
我が国の捜査の在り方を見直す必要

国家公安委員会委員長主催の研究会

諸外国の捜査機関、
研究機関等における
実地調査

報告

有識者から構成される研究会
〔 学者、裁判官OB、検事OB
弁護士、警察OB、マスコミ関係者 〕

ヒアリング

犯罪被害者
外国実務家
等